

## 「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」 （協働事業提案制度）の見直しに関する検討

課題：事業提案数の減少，採択事業団体の事業継続

新規事業提案を増加させるためにはどうしたらよいか。

採択事業について，協働事業終了後に継続させるには何をしたらよいか。

検討の手法として，平成22年度から令和元年度採択団体（30団体）にアンケートを行い，また中核市35市（市との協働事業に対する交付金制度がある市）に事業継続に関する調査を行った。

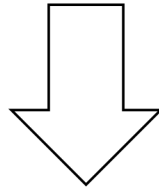
アンケート及び調査の結果から，課題の解決と協働を推進するための手法を探る。

# 課題

## ●事務局の課題認識

- ・事業提案数の減少
- ・「協働」の継続性

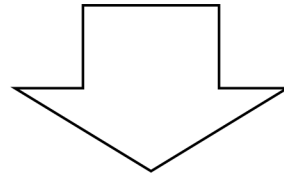
理由や原因を探るため、実施事業のその後について、団体と行政との関係性を続けるには



## 調査（令和2年）

- ・協働事業提案制度に関するものアンケート  
（対象 過去の採択事業団体）
- ・市民と行政協働事業に関する調査  
（対象 協働事業に対する交付金制度がある中核市）

## 調査結果を審議（令和2年度第2回，第3回旭川市市民協働推進会議）



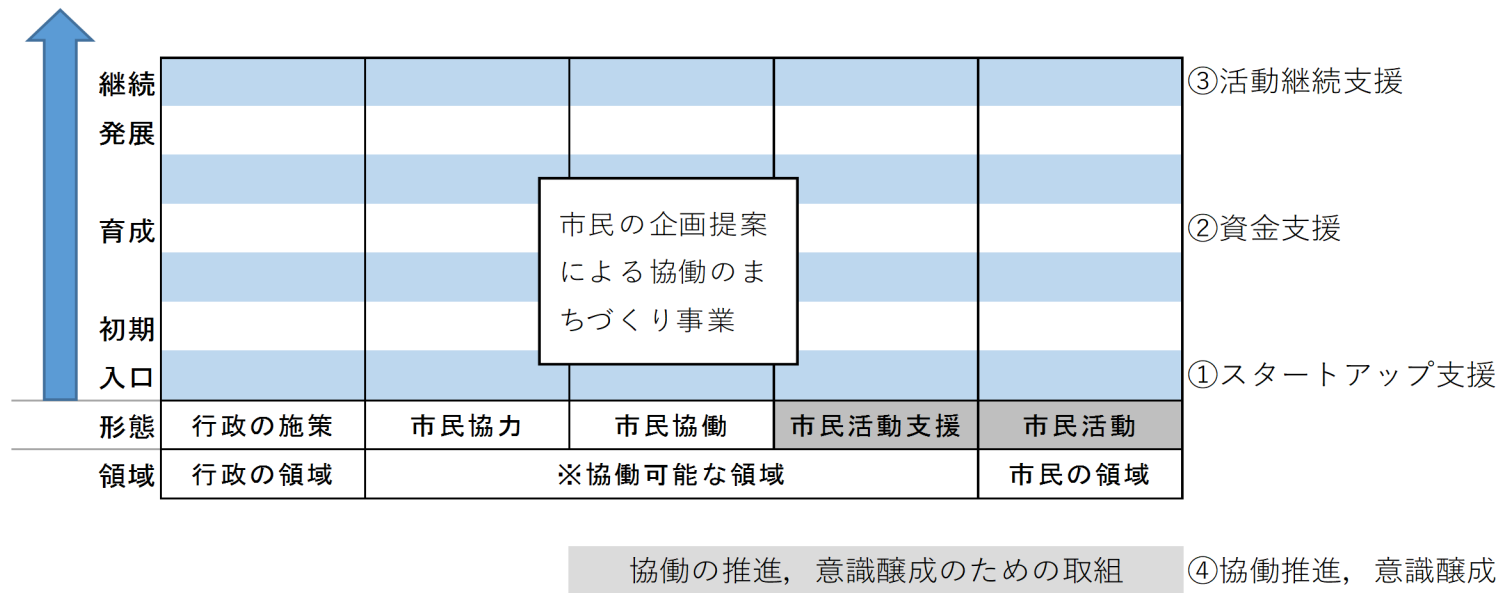
### 会議での意見

- A 他都市では，提案前の構想の段階から行政がサポートし，高い継続性につながっている。
- B アイディアの段階から行政と一緒に作り上げることで，同じ視点で事業に取り組める。
- C 予算や資金の面から事業継続を断念する団体も多い。
- D 小さな団体は，財源確保が難しく，事業継続できない問題がある。
- E 団体と行政という体制だけでは事業継続は難しい。他に活動している大きな団体や支援制度の情報を収集し，協働事業期間終了後どこにつなげたら継続可能か，体制づくりの検討が必要だ。
- F 他都市の「課題解決のワークショップ」も興味ある取組だ。地域課題の洗い出しをみんなで行うことで，的を外れた提案も少なくなり，新たな課題やニーズを見つけ出すことができる。
- G 過去の採択事業で現在も継続している事業を紹介することで，今後の提案団体の参考になる。

## 《協働の領域と形態に応じた支援体制の構築について》

これまでは、主に「市民協働」の形態において「市民の企画提案によるまちづくり事業」を通じた協働推進の取組を進めてきたが、上記視点を踏まえ、「入口、初期」、「継続」、「市民活動支援」、「意識醸成」のキーワードに着目し、新たな支援体制の構築を検討していく。

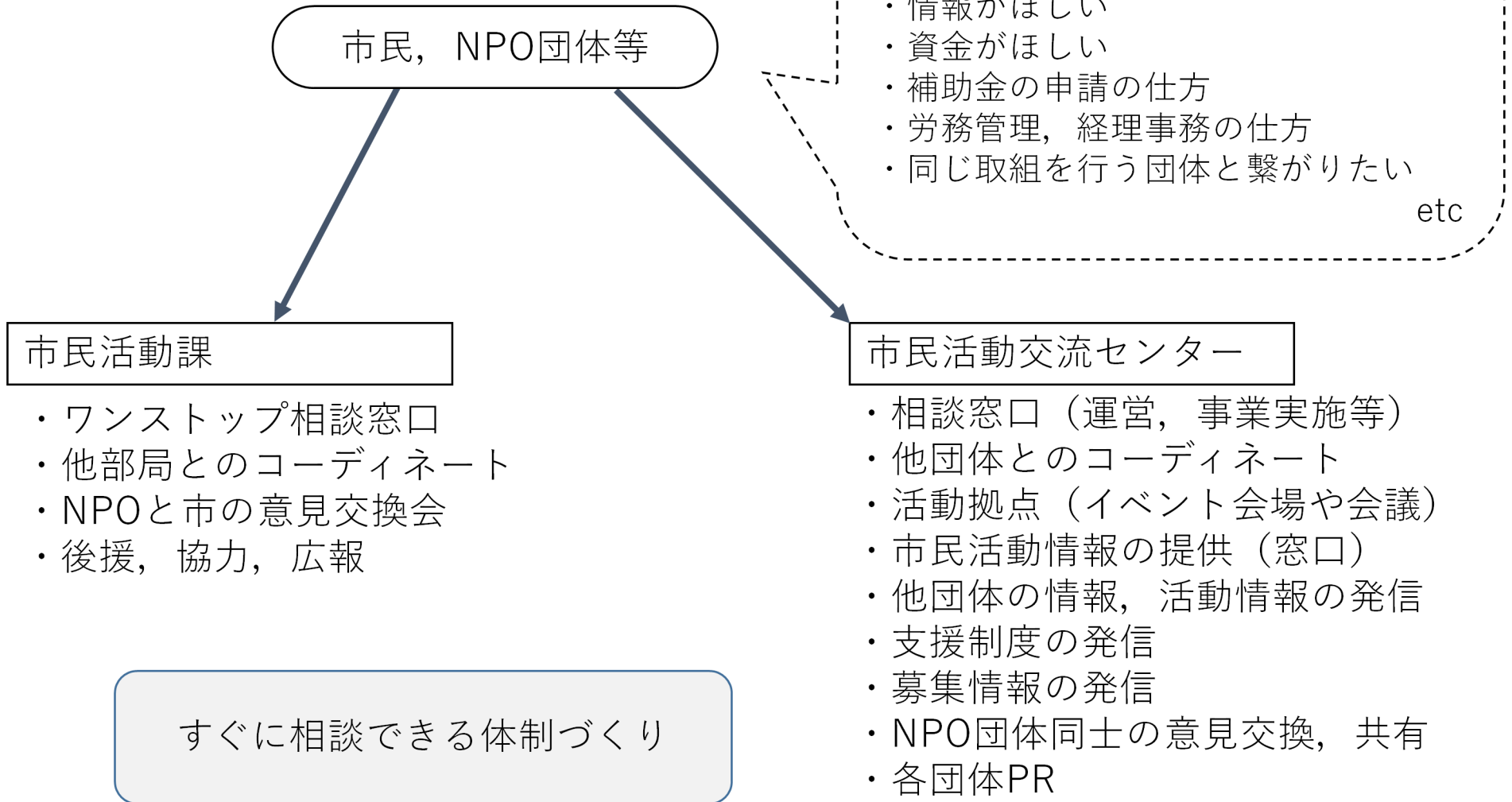
意見A, B → ① スタートアップ支援  
 意見C, D → ② 資金支援  
 意見E → ③ 活動継続支援  
 意見F, G → ④ 協働推進, 意識醸成



### ※ 協働可能な領域

- ・ 市民協力：行政の主体性のもとに行い、市民が協力する領域
- ・ 市民協働：市民と行政がそれぞれの主体性のもとに、協力して行う領域
- ・ 市民活動支援：市民の主体性のもとに行い、行政が協力する領域

# 市民活動課と市民活動交流センターの連携イメージ



## その他

### 市民活動団体からの意見

#### 協働の推進について

- ・ 情報発信を続けることが必要だ， SNS等を開設してはどうか

#### 市民協働提案制度について

- ・ 市民協働推進会議委員に周知の協力をお願いする
- ・ 募集案内の表紙やポスター等を市民活動団体から募集して一緒に作る  
→ 事業周知に繋がるほか， 柔らかな印象のものに仕上がりそう

## ① スタートアップ支援

- ・ 市民活動を始める団体に対する助言や担当部局とのマッチングなど相談窓口機能の強化

## 旭川市民活動交流センターCoCoDeとの連携（案）

- ・ 市民活動を始めようとする市民に対する相談窓口
- ・ 運営等について助言
- ・ 市民活動を始めたい市民と市民活動団体のコーディネート
- ・ ネット活用に関する学習会，技術支援など
- ・ 市民活動に関する情報コーナー
- ・ 市民活動普及講座，フォーラム等の開催

## 市民活動課取組（案）

- ・ 市民活動を始めようとする市民にCoCoDeの案内や，NPO法人設立の相談支援
- ・ 市との協働に関する相談窓口
- ・ 団体の事業に対する後援，協力
- ・ 市民活動普及講座・フォーラム等の開催
- ・ 市民活動の意識醸成を図るポスター等の作成

## ② 資金支援

- ・ 市民活動団体が活動資金を確保できるような支援のあり方を検討

### 旭川市民活動交流センターCoCoDeとの連携（案）

- ・ 補助金，助成金等の情報収集，情報発信
- ・ 補助金申請書の書き方や方法の支援
- ・ 類似した活動を行う他団体とマッチング，協力支援

### 市民活動課取組（案）

- ・ 新たな支援金の検討
  - 新規設立団体補助（備品購入，事務所修繕等）→活動準備支援
  - 協働事業後の補助（継続支援金，会場費等補助）→活動費支援



### ③ 活動継続支援

- ・ 協働事業期間後のフォローアップ体制の構築

#### 旭川市民活動交流センターCoCoDeとの連携（案）

- ・ 補助金，助成金情報の発信→活動を継続するための資金確保
- ・ 補助金申請に関する相談
- ・ 団体の運営上の悩みや事業に関する相談
- ・ 他団体とのコーディネート
- ・ 団体の相互交流の促進，情報交換
- ・ 市民活動，事業報告会の開催

#### 市民活動課取組（案）

- ・ 協働事業提案制度に関わらず市民活動団体と市部局をコーディネート
- ・ 団体の事業に対する後援，協力
- ・ 市の部局の枠を超えて市民や団体との連絡調整機能を果たす仕組み
- ・ 市民活動団体の紹介，PR

#### ④ 協働推進，意識醸成

- ・ 市民ニーズや行政課題を把握，検討していく機会の設定
- ・ 活動実績や様々な事例，活動支援に関する情報発信体制の強化

#### 旭川市民活動交流センターCoCoDeと連携（案）

- ・ 意見箱の設置
- ・ CoCoDe通信等による情報発信
- ・ 市民活動に関するイベントの実施
- ・ 運営等について助言

#### 市民活動課取組（案）

- ・ 旭川市と市民活動団体の意見交換の場（フォーラム）の設定，ニーズ洗い出し
- ・ 市民による寄附制度，企業等による寄附，助成，協賛の仕組みの検討
- ・ 市民，市民活動団体，行政が共有すべき現状や課題に関する情報の発信
- ・ 行政施策に関する情報を市民活動団体と共有